

校長室だより 4号

笑顔いっぱい いきいき学ぶ 上堺っ子

～学びをつなぐ 心をつなぐ 未来へつなぐ～



令和4年6月2日

横芝光町立上堺小学校

校長 秋山 てるみ

5月28日(土)、令和4年度上堺小学校運動会を開催しました。前日までの雨がうそのようにあがり、一足早い夏を思わせる日差しと青空のもと、予定していた競技や演技のすべてを実施することができました。心配された新型コロナウィルス感染症の状況が落ち着いていたこともあり、半日開催としましたが、ご家族の観覧は4名まで、さらに地域の学校評価委員の方々もご招待することができました。

今年は、他の学校行事との関連で、春の開催だったため、入学して間もない1年生にとっての運動会練習は大変なことだったと思います。本当によく頑張りました。この頑張りを支えたのは、何とんでも応援団員の上級生です。自分自身が本気で取り組む姿を見せること、そして優しく丁寧に下級生に指示をすることで、練習をリードしていました。

そして迎えた当日、応援団長の選手宣誓にあった「運動会ができること、この場に立てることに感謝し、コロナを吹き飛ばすくらいの上小パワーで最後まで頑張りぬきます！」という言葉どおり、力いっぱいの競技や演技を見せてくれました。今年は連覇を目指す赤組と、何としても連覇を阻止したい白組との闘いです。開会式に臨む力強い姿勢、レースの最後まで力いっぱい駆け抜ける姿、はじけんばかりの笑顔の低学年のダンス、そして圧巻の高学年によるソーラン節、ラストは手に汗握る紅白対抗リレー…。一進一退の勝負の行方は、白組の勝利で幕を閉じました。喜びに沸く白組、悔しさに思わず涙する赤組。力の限りを尽くしたからこそ見える光景です。会場は大きな感動に包まれました。

さらに、驚いたのは、閉会式後の後片付けでした。ご来場いただいた保護者の皆様が率先して作業をしてくださったのです。上堺の絆とともに、地域に支えられている学校であることを感じ、温かい気持ちでいっぱいになりました。本当にありがとうございました。

学校評価委員の方々からは、「最高の運動会でした。先生方のコミュニケーションが素晴らしかったです。随所に様々な配慮が感じられました。…」 「子どもたちがとても良い表情でした。」など、称賛の声をたくさんいただき、私たち教職員一同、大きな励みとなっています。

感染症の状況を注視しながら、今後も保護者の皆様や地域の皆様に、上堺小学校の教育活動をご覧いただける機会を設けていければと考えています。

引き続き、子どもたちの笑顔いっぱいの学校づくりを目指してまいります。

